

○福祉サービス利用支援事業○ ○小規模多機能型☆十五夜☆○

住みなれた地域で安心して暮らしていくために日常生活を支援するサービスです。

- ① 日常生活の預貯金の入出金・支払い
- ② 通帳・実印・年金証書等の預かり
- ③ 役場・県庁への提出書類作成代行等



高齢で自らの判断能力に不安のある方や日常生活の中で不自由に思う所があるなど、お悩みの方を対象としています。

令和元年10月末現在で39名の方が利用されています。事務手数料は、

1回のサービスにつき1,200円です。

ただし、生活保護受給中は無料です。

興味・関心のある方はお気軽にご相談ください。

利用支援専門相談員：大友

TEL：0997-55-3032

通所介護（デイサービス）を中心に利用しながら、必要に応じてショートステイ（泊り）や在宅への訪問介護を受けることができます。

3種類の介護サービスを

- ① デイサービス
- ② ショートステイ
- ③ 訪問介護



顔なじみのスタッフから受けることができるため、人見知りの方でも安心して利用ができます。静かな環境の中で本人の時間を大切にしながら、地域や家族、他関係機関との連携を深めていき、個別性のあるケアプランを作成できることが最大の魅力です。

ご利用の相談・見学等は気軽にお電話ください。

※要支援・要介護認定を受けられている方

担当：柳

TEL：0997-55-3939

## 年末年始の営業日のご案内

今年1年大変お世話になりました。年末年始の営業日を下記の通りご案内いたします。

明年も変わらぬ ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

・グループホーム がじゅまる	：年中無休にて営業	55-5077
・訪問介護事業所（身障ヘルパー含む）	：年中無休にて営業	58-6628
・小規模多機能ホーム十五夜	：年中無休にて営業	55-3939

《社協事務所：相談支援事業・くらし・しごとサポートセンター：12月28日～1月5日休業》

《居宅介護支援事業所・福祉用具貸与事業所：12月28日～1月5日休業》

《訪問入浴事業：12月29日～1月3日休業》

### 年末年始緊急連絡先

・くらし・しごとサポートセンター	：58-5588
・居宅介護事業所（ケアマネジャー）	：55-3032
・相談支援	：65-0449
・訪問介護事業所	：58-6628



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。



# 第60号 社協だより

発行日：令和元年12月13日  
発行所：社会福祉法人喜界町社会福祉協議会  
〒891-6201  
喜界町赤連22番地（老人福祉センター内）  
Tel 65-0887・0449  
<http://kikai-shakyo.org/>

## 共同募金について

10月1日から12月31日まで全国一斉に共同募金活動が行われます。また、12月1日からは歳末たすけあい運動が行われています。この運動は、地域住民の皆様や企業・団体の皆様、ボランティアの方々など、毎年大勢の皆様にご協力頂き支えられています。皆様の温かい心が込められた募金は、高齢者や障がいのある方、児童・青少年の支援活動のほか、誰もが安心して暮らすための福祉の街づくりの活動に役立てられています。

## 歳末たすけあい運動は、

本年度も、令和元年12月1日～12月31日までの1ヵ月間、「地域歳末たすけあい運動」が実施されます。本運動は、共同募金運動の一環として、民生委員・児童委員や地域住民、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会等の関係機関の協力のもと、新たな年を迎える時期に、高齢者や障がい者、子ども、若者、福祉サービスを必要とする人などに、年を迎える時期に支援を必要としている人々が安心して暮らすことが出来るように歳末に寄付金を使用され、且つ地域において孤立することなく自分らしく、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加を図るものとして、毎年年末に実施しています。



## チャリティーゴルフ大会

喜界町で毎年行われるチャリティーゴルフ大会も今年で24回目を迎え、多くの行事が重なる中45名の方に参加いただきました。チャリティー募金額は、56,525円の寄付が集まりました。この寄付は、在宅で寝たきりの高齢者や障害のある方に、オムツの支援として全額配分されます。チャリティー募金活動に協賛いただいた企業の皆様並びにゴルフ大会に参加いただいた皆様には心から御礼申し上げます。今後も募金活動にご協力をお願いします。



24回大会で見事優勝を飾った  
吉本 泰雄氏

## 募金の配分方法は



街頭募金を始め、チャリティーゴルフや町内各商店に設置された募金箱に寄せられた歳末たすけあい募金は、町内在住の高齢者や障害で寝たきりの方の調査を行い、その調査を基に配分委員会で決定します。

## 協力企業様（順不同）9社

- A コープ喜界店・喜界島酒造・
- 吉川商店・ゆたか商事
- 喜禎運送・郡石油
- 深水モータース・比嘉建設
- ショッピングセンターふくり

生活の困りごとや不安を抱えていませんか？

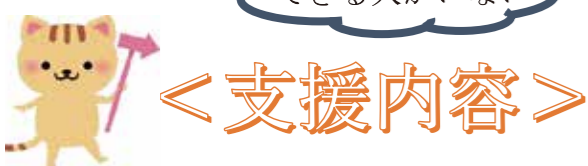
喜界くらし・しごと

サポートセンター では

さまざまな理由で生活に困りごとや不安を抱えている方に寄り添い、  
解決・自立に向けての相談支援を行っています！



ひとりで  
悩まず  
気軽にご相談  
ください



自立相談支援

相談者の自立に向けた支援を行います。  
お話を聞きながら、困りごとの整理や状況に合わせて他の関係機関と連携し、必要な支援を提案します。

住居確保給付金

離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方には、就職に向けた活動をするなどを条件に一定期間、家賃相当額を支給します。(65歳未満)

就労準備支援

就労が困難な方の課題を踏まえ、プログラムを作成し、就労に必要なコミュニケーション能力の形成訓練や社会参加の機会を提供します。

一時生活支援

住居を喪失した生活にお困りの方を対象に一定期間、衣食住を提供し、安定した生活を営めるよう支援します。

家計改善支援

家計表やキャッシュフロー表を活用して家計に関する課題を「見える化」し、家計収支の問題解決を相談者自身が家計管理できることに向けて支援します。

子どもの学習・生活支援

子どもの学習支援を始め、生活習慣や進路等について、子どもと保護者の双方に必要な支援を行います。

相談無料 秘密厳守



<受付時間>  
月曜日～金曜日  
8:30～17:30  
(土日祝日、年末年始を除く)  
☎ 58 - 5588

赤十字奉仕団研修会 及び ボランティア講座

令和元年10月26日(土)喜界町自然休養村管理センターにて「赤十字奉仕団研修会及びボランティア講座」を開催し、98名の方にご参加頂きました。

研修会には、日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課振興係長の橋口厚太氏と、健康生活講習指導員の田島穂菜美氏に講師としてお越し頂きました。始めに炊き出し訓練を行った後、日赤事業についての説明とボランティア活動に役立つリラクゼーションやハンドケアを学びました。2～3名のグループを作り、ハンドケアや肩・肩甲骨・腕のマッサージを行うことで、自然に笑顔があふれる研修会になりました。終了後のアンケートには「ハンドケアでコミュニケーションが取れた」「する側もされる側もリラックスできた」「家族や集落の人にもやってみたい」といった声がたくさんありました。研修会で学んだことを伝え合うことで、いざという時のために地域全体で備えていきたいです。



炊き出し訓練



お互いにマッサージ



日赤喜界町分区・喜界町共同募金委員会より 義援金のお礼

令和元年9月20日～11月19日の間、町内5か所に義援金箱を設置し、3つの災害義援金についてご協力を呼びかけました。ご協力頂いた義援金は下記の通りです。

【8月豪雨災害義援金】

役場	4,873円
社会福祉協議会	2,539円
町内各所	29,552円
義援金総額	36,964円

【令和元年台風第15号千葉県災害義援金】

役場	25,738円
社会福祉協議会	2,997円
町内各所	31,350円
義援金総額	60,085円

【令和元年台風第19号災害義援金】

役場	13,233円
社会福祉協議会	21,779円
町内各所	19,293円
喜界町文化協会	34,757円
義援金総額	89,062円

喜界町文化協会よりお預かりした台風第19号災害義援金は、11月3日に行われた文化協会まつり内でご寄付頂いた分になります。これらの義援金は、令和元年9月25日に日本赤十字社鹿児島県支部へ全額送金いたしました。皆様のご協力に感謝いたします。



喜界町文化協会のみなさま  
いつもご協力ありがとうございます。